

東京都立戸山高等学校 グランドデザイン

【戸山高校の教育目標】

- 国際社会に貢献するトップリーダーの育成
- (1) 幅広い教養と総合力を培う教育の推進
 - (2) 自主学習の推進と文部両道の実現
 - (3) 強い意志と高い志の育成

【学校教育を通じて育てたい生徒の姿】

- 文系・理系を問わず幅広い興味・関心を持ち、豊かな知識・教養と、未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力・創造力を併せもつ生徒
- 集団の中で他者と協働し、高め合い、自らの責任で主体性を持って行動し、社会に貢献しようとする強い意志と高い志をもつ生徒

【学校の教育活動の全体をとおして教科横断的に育成すべき資質・能力】

- ① 様々な情報から価値あるものを見出し、それを活用して問題をより良く解決する情報活用力（選択する力）
- ② 物事に疑問をもち、論理的に考え、事実を客観的に分析することで真理に迫ろうとする探究心（考える力）
- ③ 自分の考えを整理し、言語化したうえで分かりやすく説得力をもって表現できる情報発信力（伝える力）
- ④ 自分と異なる意見にも謙虚に耳を傾け、多様性を尊重しながらより良く問題を解決する傾聴力（受け入れる力）
- ⑤ 自らの考えに基づき、失敗を恐れず、他者と協働しながら果敢にチャレンジする行動力（解決する力）
- ⑥ 既知の知識を統合し、想像力を働かせることで、未知の状況でも目的を達成するための手段を獲得できる創造力（生み出す力）

【上記の資質・能力を育成するための教育実践】

- (1) 「主体的・対話的で深い学び」の実践により、受け身ではない「能動的な学び」を実現し、自ら学ぶ姿勢と高い目標を実現できる学力を育成する。
- (2) 教育活動全体をとおして生徒が活動する場面を多く設定することで、生徒に様々なことを経験させ、主体性と高い志を育む。
- (3) 教員が生徒を見守り適時適切な助言を行うファシリテーター（学習促進者）となることで、生徒に考える機会を与え、もともと持っている豊かな潜在能力を最大限に引き出す。

【学校の教育活動全体をとおして教科横断的に育成すべき資質・能力に基づくルーブリック】

重点的に育成したい資質・能力	レベル1	レベル2	レベル3
情報活用力 (選択する力)	様々な情報の中から何が重要かを主体的に判断し、取捨選択することができる。	取捨選択した情報を活用して、課題を解決することができる。	レベル2に加え、他者と協働しながら課題をより良く解決することができる。
探究心 (考える力)	物事を鵜呑みにせず、自分の頭で「何故か」と考え、疑問点を整理することができる。	事実を論理的、客観的に分析することで、疑問点に対する解決策を考えることができる。	レベル2に加え、自己の解決策を筋道を立てて他者に説明し、理解してもらうことができる。
情報発信力 (伝える力)	自己の考えを整理し、言語化することができる。	言語化した自己の考えを、分かりやすく他者に伝えることができる。	レベル2に加え、立場や考えの異なる他者に対して、自己の考えを説得力を持って伝え、議論することができる。
傾聴力 (受け入れる力)	自己と異なる意見や考えを冷静に聴くことができる。	他者の考えと自己の考えの共通点、相違点を整理することができる。	レベル2に加え、多様性を受け入れつつ、自己の考えとすり合わせることで、合意点を見出すことができる。
行動力 (解決する力)	言われたことを着実に実行することで、課題を解決することができる。	言われたことを自分なりの改善を加えて実行することで、課題をより良く解決することができる。	レベル2に加え、自分がとるべき行動を理解し、課題解決のために周囲を巻き込んで行動することができる。
創造力 (生み出す力)	既知の知識・技能を使って、課題を解決することができる。	複数の知識・技能や自己の経験と統合することで、目的に合った解決策を見出すことができる。	レベル2に加え、未知の状況でも目的を達成するための手段を創造し、他者によい影響を及ぼすことができる。